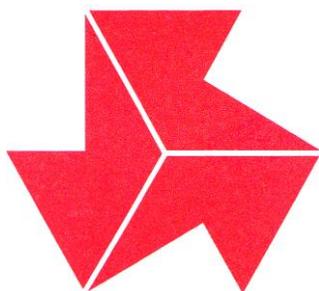


令和4年度

東海高等学校定時制通信制体育大会

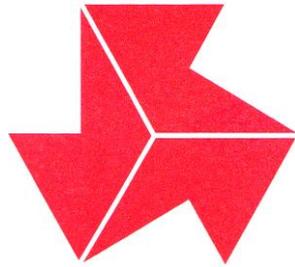


主 催 東海高等学校体育連盟
静岡 岐阜 三重 愛知 各県教育委員会

後 援 公益財団法人 愛知県スポーツ協会

主 管 愛知県高等学校体育連盟

協 賛 菅公学生服株式会社



高体連マークのいわれ

このマークは、全国高体連が発足して間もなく制定されたもので、若人の力（KRAFT）、技（KUNST）、明朗な精神（KLARHEIT）を示すドイツ語の頭文字を組み合わせたものである。

競技は力であり、進歩は技の練磨にまつ。そして競技者は、つねに明朗な精神をもってこれに当たらなければならない。

高体連旗となって、全国大会をはじめ、高体連主催の大会はいつも頭上にひるがえるこのマークをみて、この意味をかみしめたいものである。

令和4年度東海高等学校定時制通信制体育大会要項

1 主 催

東海高等学校体育連盟
静岡・岐阜・三重・愛知各県教育委員会

2 後 援

公益財団法人 愛知県スポーツ協会

3 主 管

愛知県高等学校体育連盟

4 協 賛

菅公学生服株式会社

5 期 日

令和4年9月4日（日）

但し、雨天等で競技不能の場合は、1回のみ翌週の日曜順延とし、その後中止とする。
順延について（台風・雨天時は原則どおり、試合中止は開催県の判断で決定）

6 競 技 種 目

バレーボール（男女）、バスケットボール（男女）、ソフトテニス（男女）
卓球（男女）、バドミントン（男女）、柔道（男女）、軟式野球（以上7競技）

7 会 場 別紙のとおり

8 参 加 資 格

- (1) 各県高等学校体育連盟に加盟している高等学校定時制・通信制課程の生徒で各県高等学校体育連盟の推薦するもの。
- (2) 校長の出場認知証明のあるもの。

9 表 彰

- (1) 各競技優勝校に持ち回り優勝杯・賞状・賞品を授与し、2位校に賞状を授与する。
- (2) 個人競技優勝者に賞状・賞品を授与し、2位に賞状を授与する。

10 申 し 込 み

(1) 期 限 令和4年8月5日（金）

(2) 場 所 愛知県高等学校体育連盟

〒460-0007 名古屋市中区新栄 1-49-10 愛知県教育会館 3階

TEL 052-251-8115 FAX 052-251-8169

(3) 方法 各県高体連で一括し、参加料を添えて申込むこと。
申込用紙は愛知県高等学校体育連盟のホームページからダウンロードする
HPアドレス <https://aichikenkoutairen.jp>

(4) 参加料 1チーム 15,000円
バレーボール、バスケットボール、軟式野球の3競技種目、
上記以外の競技については、1人 1,600円

11 組み合わせ

(1) 期 日 令和4年8月23日(火) 午前10時
(2) 場 所 愛知県教育会館 7階 会議室
〒460-0007 名古屋市中区新栄一丁目49-10 愛知県教育会館内
TEL 052-251-8115 FAX 052-251-8169

12 開会式

(1) 期 日 令和4年9月4日(日) 午前9時50分
(2) 場 所 パロマ瑞穂アリーナ バレーボール競技
〒467-0027 名古屋市瑞穂区田辺通3-4
TEL 052-836-8228 FAX 052-836-8221

13 開始式・閉会式 開会式に参加しない競技は、競技ごとに各会場で行う。

14 宿 泊

(1) 大会開催基準要項に『参加選手は原則として宿泊しないものとする』とあるが、遠隔地等による宿泊希望校については、別紙宿泊案内により申し込むこと。
(2) 配宿の決定については、宿泊申込み責任者宛に決定通知を大会1週間前までに送付する。

15 雨天時等の処理

(1) 大会前日に競技不能と決定された場合については、その時点において各県高体連にその旨を連絡する。
(2) 大会当日の競技実施決定については、当該専門部に一任する。当該専門部はその決定事項を東海定通大会本部へ連絡すること。

16 応急処置

大会当日、競技中に選手が負傷した場合は応急処置をするが、その後の責任は負わない。
なお、審判・役員は東海高体連主催大会の傷害保険を適用する。

17 新型コロナウイルス(COVID-19)感染対策は、別途定めるものとする。

18 そ の 他

(1) 前年度優勝校は、当日必ず優勝杯を持参すること。
なお、本年度不参加の場合は、その該当する県で責任をもって返還する。
(2) ゴミの処理については、会場責任者の指示に従う。

令和4年度東海高等学校定時制通信制体育大会競技別実施要項

競技種目	期 日	会 場	開始時刻	各 県 参 加 者 数		試 合 方 法 等	備 考
				各 学 校	選 手		
バレーボール 男・女	9月4日	パロマ瑞穂アリーナ 〒467-0027 名古屋瑞穂区田辺通3-4 TEL 052-836-8228	午前10時	男女 各1 (14名)		・学校対抗トーナメント方式	
バスケットボール 男・女	9月4日	ウイングアリーナ刈谷 サブコート 〒448-0011 刈谷市築地町荒田1番地 TEL 0566-63-6886	午前10時	男女 各1	15名以内	・学校対抗トーナメント方式	
柔道 男・女	9月4日	愛知県武道館(第3競技場) 〒455-0078 名古屋港区丸池町1-1-4 TEL 052-654-8541	午前10時	男子 各2 (正5名・補2名)	男女 各階級2名	・国際柔道連盟試合審判規定並びに東海定時制通信制柔道専門部申し合わせ事項 によって実施する。 ・試合時間は3分間、勝敗の判定は「一本」「技あり」「僅差」とする。 ・団体戦において得点差がなく「指導」差が1以内の場合には「引き分け」とする。 ・個人戦において得点差、「指導」差がない場合には時間無制限の延長戦 (ゴールデンスコア方式)によって勝敗を決定する。	【男子個人】 65kg級・75kg級・90kg級 90kg級超 【女子個人】 52kg級・63kg級・63kg超級
卓球 男・女	9月4日	刈谷市体育館 卓球場 〒448-0838 刈谷市逢妻町4-32 TEL 0566-21-7711	午前10時	男女 各1		・学校対抗リーグ戦方式	
バドミントン 男・女	9月4日	メディアス体育館おおぶ 〒474-0011 大府市横根町平地191番地 TEL 0562-47-0102	午前10時	男女 各1	男女 単各2名 複各2ペア	①学校対抗戦は1複・2単をもって1チーム。複、単の選手は重複してはならない。 ②学校対抗戦と個人戦(単、複)を兼ねることはできない。 ③個人戦は単、複を兼ねることはできない。 ④試合方法は全てトーナメント方式とする。(学校対抗戦のみ3位決定戦を行う。) ⑤競技規則は現行の(公財)日本バドミントン協会競技規則に準じ 大会ルール及び会場ルールを設けることができる。 ⑥大会ルールは学校対抗戦、個人戦ともラリーポイント制21ポイント2ゲーム先取。 ⑦学校対抗戦は1回戦のみ3試合全て行う。決勝戦・3位決定戦は2試合先取。 ⑧ユニフォームは(公財)日本バドミントン協会検定合格品を原則とする。 ただし白色無地ポロシャツであればこの限りではない。 ⑨選手の背中に県名を明記したゼッケンを必ずつける。(上着にプリントしても良い)	選手変更・試合前の練習時間・ 試合球・飲食・会場時間・ 応急処置・貴重品管理に ついては別途連絡する。
ソフトテニス 男・女	9月4日	パロマ瑞穂アリーナ 〒467-0027 名古屋瑞穂区田辺通4丁目 TEL 052-836-8200	午前9時受付 午前10時 試合開始	男女 各1	男女 各4ペア	【団体】4県対抗リーグ戦方式 ※当日3ペア揃える(単独高編成は3ペア以上、合同チームは4ペア登録 当日3ペアに満たない場合は個人戦から補充する。 【個人】トーナメント戦方式 ※全国大会参加者は個人戦に出場はできない。 (片方のみでも参加不可)	予備日 9月11日(日)
軟式野球	9月4日	小幡緑地公園東園野球場 〒478-8601 名古屋守山区大字牛牧字中山1632-1 TEL 052-791-9492	午前10時	各1 (15名)		・学校対抗トーナメント方式	予備日 9月11日(日)

東海高等学校体育連盟主催大会における 個人情報及び肖像権に関わる取り扱いについて

東海高等学校体育連盟は、大会参加申込書を通じて取得される個人情報及び肖像権の取り扱いについて以下のとおり対応します。

1 参加申込書に記載された個人情報の取り扱い

- (1) 大会プログラムに掲載されます。
- (2) 競技会場内でアナウンス等により紹介されることがあります。
- (3) 競技会場内外の掲示板等に掲載されることがあります。
- (4) 組合せ等の内容がホームページに掲載されることがあります。
- (5) 報道機関に情報提供されることがあります。

2 競技結果(記録)等の取り扱い

- (1) 開催県高体連事務局及び各専門部の報道・記録係等を通じて公開されます。
- (2) 大会結果及び選手名簿等は、結果報告書及びホームページ等に掲載されることがあります。
- (3) 新記録・優勝及び上位入賞結果等は、次年度以降のプログラムに掲載されることがあります。
- (4) 報道機関に情報提供されることがあります。

3 肖像権に関する取り扱い

- (1) 開催県高体連事務局、各専門部及び報道機関が撮影した写真が、新聞、雑誌、報告書及び関連ホームページ等で公開されることがあります。
- (2) 開催県高体連事務局、各専門部及び認められた報道機関等が撮影した映像が中継、録画放映及びインターネットにより配信されることがあります。またDVD等に編集され、配布されることがあります。
- (3) このほか、東海高等学校体育連盟の許可にもとづき、記念写真等が販売されることがあります。

4 開催県高体連事務局及び各専門部の対応

- (1) 開催県高体連事務局及び各専門部が行なう参加選手の同意の意思確認は、学校から提出された「参加申込書」により行います。
なお、「個人情報公表に同意が得られない生徒」は、参加申し込み時にその旨を書面にて提出ください。
- (2) 参加申込時に提出がない場合は、本人及び保護者から、個人情報の上記取り扱いについて同意が得られたものとして対応します。
- (3) 取得した個人情報を上記利用目的以外に使用することはありません。

台風等緊急時における大会実施の取扱いについて

東海高等学校体育連盟

1 県内全域又は一部地域に台風等による「暴風警報」が発表された場合の取扱いについて

- (1) 午前6時までに暴風警報が解除された場合は、予定どおり競技を行う。
- (2) 午前6時から午前8時までに暴風警報が解除された場合は、解除後3時間が経過した時刻を目途に競技を開始する。
- (3) 午前8時以降、暴風警報が継続されている場合は、当日の競技は行わない。
- (4) 競技中に暴風警報が発表された場合は、ただちに競技を中止する。
- (5) 競技の特性や会場の地理的条件等により、この申合せによりがたい場合は、各専門部で取扱いを検討し、関係する各県、各学校に周知する。

2 県内全域又は一部地域に「特別警報」が発表された場合の取扱いについて

- (1) 大会の前日及び大会開始時刻前に特別警報が発表された場合は、すべての競技を中止する。
- (2) 大会開始前に特別警報が解除された場合においても、災害の状況及び気象・交通機関等、安全が確保されたことが明確になるまで大会を実施しない。
- (3) 競技中に特別警報が発表された場合は、ただちに競技を中止し、災害の状況及び気象交通機関・帰宅経路の状況等の情報収集に努め、生徒の安全を確保する最善の対策(会場留め置き、避難場所への誘導等)を迅速に行う。

3 地震の発生が予想される場合の取扱いについて

- (1) 「南海トラフ地震臨時情報(巨大地震警戒)又は(巨大地震注意)」が発表され、大会前日までに安全が確認されない場合は大会を中止する。
- (2) 大会期間中に「南海トラフ地震臨時情報(巨大地震警戒)又は(巨大地震注意)」が発表された時点で大会を中断する。安全確保を確実にを行うとともに、県又は開催市町からの情報を収集し、生徒・来場者に対して必要な情報を伝達する。再開の目途が立たない場合は大会を中止し、交通機関・帰宅経路の状況等の情報収集に努め、最善の対策(会場留め置き、帰宅、避難場所への誘導等)を迅速に行う。
- (3) 競技中の大規模地震が発生した場合の対応について
2の(3)に準ずる。

※ 開催県以外の県において1, 2, 3に該当した場合は、各県高体連の判断により、参加、不参加を決定する。

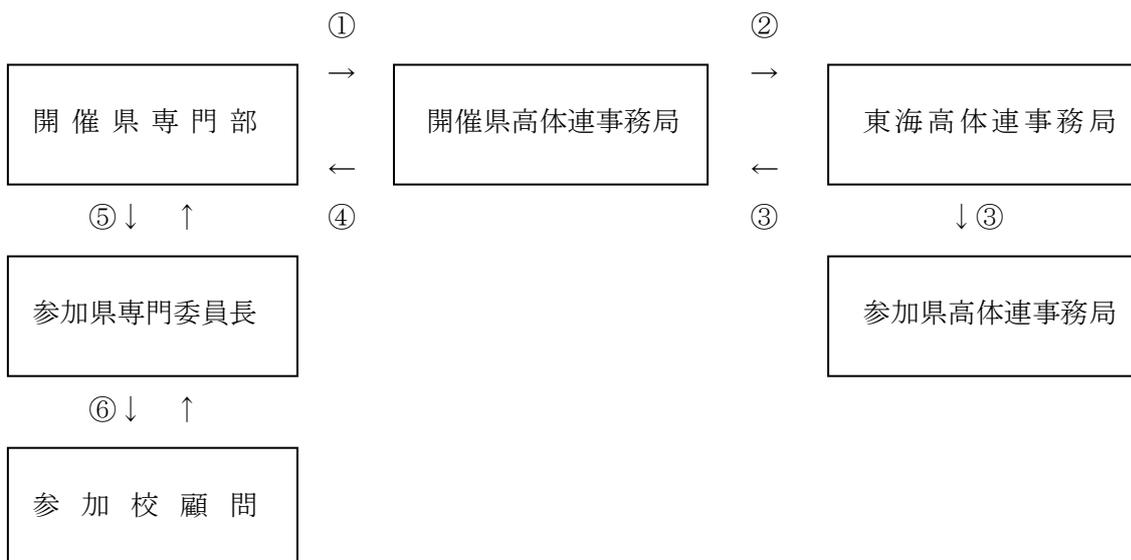
東海高校総体等における緊急時の連絡経路

《基本方針》 「暴風警報発令等により、生徒の安全確保が危ぶまれる場合には開始時間を遅らせることができる。」

《具体的連絡経路の考え方》

- ・ 警報発令が4県同時に発令されたり、解除されたりすることは考えにくく、当然参加県と開催県において時間差がでることが予想される。
 - ・ 各競技種目の特性によって、解除後の競技開始時間等も一律に決められない。
- ↓
- ・ 以上のような理由から、基本的に緊急時には下記のように対応する。

- ① 実施態度（案）については開催県専門部において作成し、開催県高体連事務局に報告
- ② 開催県高体連事務局にて実施態度（案）を検討後、東海高体連事務局に報告
- ③ 東海高体連事務局において決定のうえ、開催県高体連事務局及び参加県高体連事務局に連絡
- ④ 開催県高体連事務局は、開催県専門部に連絡
- ⑤ 開催県専門部は、参加県専門委員長に連絡
- ⑥ 参加県専門委員長は、各参加校に連絡



令和4年度東海高等学校定時制通信制体育大会 宿泊・昼食(お弁当)お申込みのご案内

～宿泊手配に関するお願い～

このたびは令和4年度東海高等学校定時制通信制体育大会へのご出場おめでとうございます。大会中のご宿泊・お弁当を下記の種目について名鉄観光サービス株式会社名古屋教育旅行支店が手配させていただきます。つきましては下記の通りご案内致します。

今大会に際して、事前に多くの宿泊施設を確保している関係上、宿泊の手配はこの申込みの案内を通していただきますよう、お願い申し上げます。皆様のご協力をお願い致します。

取扱競技種目

バレーボール、バスケットボール、卓球、バドミントン、ソフトテニス、柔道、軟式野球の各種競技種目を取扱います。

ご宿泊・お食事【朝食・夕食】について

各競技会場までの便の良い施設を朝食・夕食付き(一部1泊朝食付き宿泊プラン)で大会関係者の皆様にご利用いただくため特別にご用意いたしました。宿泊人数・期間などのご希望・条件により宿舎をご用意させていただきます。別紙のリストのように地区によって宿舎・部屋タイプ、料金帯からご希望をお選びいただけますので、別途お申込用紙にご希望の「記号」をご記入下さい。

- * 宿泊プランは募集型企画旅行契約となり、取消規定は「お申込みの内容の変更・取消(取消規定)・返金」をご確認ください。
- * 上記代金は全てお一人様あたり、税金・サービス料込みの代金です。2022年4月1日現在を基準としております。
- * 朝食については原則午前6:30～7:00頃の開始となります。それ以上早いお時間の朝食をご希望される場合は別紙『お申込書』の「連絡欄」へご希望時間帯をご記入下さい。ご希望は承りますがお申込み時点での確約は致しかねますので予めご了承下さい。
- * 部屋割りは原則として引率先生(監督・コーチ)は1～2名利用、選手・応援生徒は定員利用になります。ホテルタイプ1室1名～3名。
- * お部屋タイプは禁煙ルームになるように配慮しますが確約はできません。喫煙ルームの場合は消臭清掃対応を依頼します。
- * 申込書には第2希望までご記入下さい。設定数に限りがあり、ご希望通り確保できない事もありますので、予めご了承ください。
- * 添乗員は同行しません。最少催行人員は1名です。宿泊施設へはご自身でチェックインしていただきます。
- * 各自宅や集合場所から大会会場や宿泊施設などへの移動のための交通費につきましてはお客様負担となります。
- * 食事を欠食される場合は、以下の料金を控除いたします。ただし、欠食の対応はお申し込み時に限ります。
朝食: 1,000円(税込)、夕食: 1,500円(税込) (宿泊施設リストの宿泊施設名の前に※印のある施設は無料朝食となりますので朝食の欠食は出来ません。)
- * 監督・選手と保護者(応援父母・応援生徒)が別の宿舎になる場合もありますので、予めご了承ください。
- * 駐車場は各宿舎により異なり、駐車料金がかかる場合もございます。宿舎決定後、各宿舎へ直接お問合わせください。

○設定期間: 令和4年9月3(土)1泊

宿泊プランの行程

期間	行程(往復交通費は含まれておりません。)
1日目	自宅または集合場所→(交通費お客様負担)→各宿泊施設
2日目	各宿泊施設→(交通費お客様負担)→大会会場→(交通費お客様負担)→自宅または解散場所

昼食(お弁当)について

※昼食弁当は旅行契約ではありません。

900円/個(税込) * お茶付・メニュー日替わり

今大会特別メニューでのお弁当をご用意し、各競技会場まで配達いたしますので、ご宿泊とあわせてお申し込みいただくことをお勧めします。

お弁当のみの申込みもお受けいたします。

なお、当日の販売はいたしませんのでご了承ください。また、衛生上の規定により、指定時間内にお召し上がりください。

○設定期間: 大会競技日程期間内 ※競技種目により異なります。

お申込み方法

出場が決定次第、別紙『**申込用紙**』の太枠内をご記入いただき、『**宿泊者名簿**』と併せて**FAX**にてお送り下さい。
申込の締め切りは 8月 5日(金)とさせていただきます。
なお、**宿舎決定**は申込順ではございません。
詳しい旅行条件を説明した書面をお渡しますので、事前にご確認の上お申ください。

お支払い方法

宿舎決定後、**8月19日(金)**までに郵送(又はFAX)にて『**回答書兼確認書**』、『**請求書**』をお送りしますので記載の期日までに銀行振込にてご送金下さい。
お振込後の変更、取消等による精算は大会終了後にさせていただきます。
恐れ入りますが振込手数料はお客様にてご負担願います。

お申込み内容の変更・取消(取消規定)・返金について

変更や取消が生じた場合は、お送りいただきました『**申込用紙**』の該当箇所に加筆修正、又は備考欄にご記入のうえFAXにてお送りください。
特に変更の場合は必ず**宿泊**、**弁当**それぞれの人数をお知らせ下さい。人数の減少や取消につきましては下記の取消料を申し受けますのでのご了承下さい。
尚、お申し出日時は弊社の営業時間内FAX受信日時といたします。
営業時間以降の変更は翌日付扱いになります。(大会会期前日から限り、お電話でのお申込みも承ります。)
ご入金後の変更・取消により返金が発生した場合は、大会終了後ご指定の銀行口座へ振込手数料を差し引きしてお振り込みいたしますので別紙『**返金依頼書**』のご返金先欄へ必要事項をご記入ください。

【旅行代金(宿泊代)の取消料】 1名あたり

申し出日	宿泊日の4日前まで	宿泊日の3日前から前々日まで	前日	当日	旅行開始後又は無連絡不参加
宿泊プラン取消料	無料	20%	40%	50%	100%

※お申し出基準時間は、名鉄観光 名古屋教育旅行支店の営業時間内までです。(営業時間を過ぎた場合は翌日受付扱いとさせていただきます。)

【弁当の取消料】 1個あたり(旅行契約ではありません。)

申し出日	前日の15:00まで	前日15:00以降の取消
弁当取消料	無料	100%

領収証の発行について

原則、振込した際に金融機関が発行する振込証明書をもとに領収証の発行に代えますが、別途領収証が必要な場合はお手数ですが別紙『**領収証発行依頼書**』に必要事項をご記入のうえ、FAXにてご依頼ください。
ご入金を確認し(取消が発生した場合は、返金額も確認のうえ)、大会終了後郵送にて送付いたします。

その他

- * この書面は、旅行業法第12条の4に定める旅行取引条件説明書面及び同法第12条の5に定める契約書面の一部になります。
- * 詳しい取引条件を説明した書面をお渡しますので、事前にご確認の上、お申し込みください。
- * 旅行業務取扱管理者は、お客様の旅行を取扱う営業所での取引に関する責任者です。この旅行契約に関し担当者からの説明にご不明の点があれば、ご遠慮なく取扱管理者にお尋ねください。
- * 旅行のお申込みは所定の申込書にご記入の上、申込金を添えてお申込み下さい。当社が契約の締結を承諾し、申込金を受理した時に契約が成立します。
- * 電話、郵便、FAX、インターネット等により予約いただいた場合は、当社が予約を承諾する旨を通知した日の翌日から起算して3日以内に申込み手続きをお願いします。
- * 申込金は、「お支払対象旅行代金」又は「取消料」、「違約料」の一部又は全額として取り扱います。団体・グループを構成する旅行者の代表としての契約責任者から旅行申込みがあった場合、契約の締結及び解除等に関する一切の代理権を契約責任者が有しているとみなします。
- * 個人情報の取り扱いについては、別途お渡しする「ご旅行条件書」にてご確認ください。

★申込み・お問い合わせは下記、『令和4年度東海高等学校定時制通信制体育大会』担当へ。

【取扱】

観光庁長官登録旅行業第55号
（社）日本旅行業協会正会員



旅行業公正取引
協議会 会員



承認NO.22-0018

名鉄観光サービス株式会社 名古屋教育旅行支店

〒460-0008 愛知県名古屋市中区栄2丁目10番19号 名古屋商工会議所ビル8階
TEL:052-221-9777 / FAX:052-221-9778
営業時間:9:30~17:30 土日祝日休業
総合旅行業務取扱管理者: 高木 雅仁

宿泊施設リスト

競技種目	地区	記号	宿泊施設名	食事	部屋タイプ	旅行代金(宿泊)
バレーボール ソフトテニス 柔道	(なごや) 名駅 伏見 金山	A	チサンイン名古屋	夕・朝食付	洋室	10,000円
		B	名古屋クラウンホテル	夕・朝食付	洋室	11,000円
		C	サイプレスガーデンホテル	夕・朝食付	洋室	13,000円
バスケットボール 卓球 バドミントン	刈谷	D	アクセスイン刈谷	夕・朝食付	洋室	10,000円
		E	東洋イン刈谷	夕・朝食付	洋室	9,000円
		F	エースイン刈谷	朝食付	洋室	7,000円
軟式野球	東海	G	ルートイングランティア東海	夕・朝食付	洋室	12,000円
		H	ABホテル東海太田川	朝食付	洋室	10,000円
		I	名和プラザホテル	朝食付	洋室	9,000円

名鉄観光サービス(株)名古屋教育旅行支店 『令和4年度東海高等学校定時制通信制総合体育大会』係 行き

※○で囲んでください。

※下記、太枠内に必要事項をご記入ください。

申込日: 2022年 月 日

[新規・変更・取消し] 申込み

FAX送信先: 052-221-9778

確認欄

以下該当を○で囲んで下さい。 申込がある場合は、続けて必要事項を記入をお願いします。
1、宿泊・昼食ともに申し込みます 2、宿泊のみ申込みます 3、昼食のみ申込みます

令和4年度東海高等学校定時制通信制体育大会

宿泊プラン・昼食[お弁当]お申込書

◎お申込み者について

県名	愛知 岐阜 三重 静岡	競技種目	
学校	学校名	高等学校	
	TEL:	FAX:	
	住所[資料送付先] 〒	-	
代表引率者	氏名		
	連絡先[携帯電話]	※必ずご記入ください。	

◎別紙、『宿泊プラン・弁当申込みご案内』のホテルタイプ・リストよりご希望の宿泊タイプ記号を選んでご記入ください。

宿泊希望タイプ	第一希望	第二希望
---------	------	------

※希望ホテルがあればご記入ください。但し、ご希望の添えない場合もございますので予めご了承ください。

◎宿泊プラン・昼食弁当のお申込み(該当欄に人数・個数をご記入ください)

宿泊日	9/3 (土)		9/4(日)	備考
	夕食	宿泊		
		男性	女性	
引率・先生				
選手・生徒※				
応援保護者※				
その他(競技役員等)				
バス乗務員				
合計				

※『選手・生徒』には応援の生徒を含みます。

※『応援保護者』の宿泊の手配も致しますが、引率、選手のお部屋を優先させていただきますので、同じ宿舎での手配が出来ない可能性があります。手配をご希望の場合はご夫婦などの構成を『備考欄』又は『宿泊者名簿』へお知らせ下さい。

※お弁当の手配は出場競技の開催日に限ります。

◎交通についてのお伺い

宿舎への到着予定時間	午後	時ごろ
利用交通機関・車種[台数]	◎乗用車 台 ◎ワゴン車 台 ◎マイクロバス 台	
	◎中型バス ◎大型バス ◎路線バス ◎電車 ◎その他()	

※ 駐車場のお申込みはできません。 宿泊手配の参考とさせていただきますので お車でお越しの場合の駐車場については宿舎決定のご連絡後、直接宿舎へお問い合わせ下さい。

【連絡欄】 ※ご要望、特記事項などございましたらご記入ください。(例:引率、応援保護者の喫煙ルーム希望など)

◎お申し込み、お問い合わせ先

名鉄観光サービス株式会社
名古屋教育旅行支店

〒460-0008 愛知県名古屋市中区栄2丁目10番19番 名古屋商工会議所ビル8階
TEL:052-221-9777 FAX:052-221-9778
営業時間:9:30~17:30 土・日・祝日休業 担当:佐川、水野

※ お申し込みはFAXにてお願いします。必ず**宿泊者名簿も同時にFAX**してください。用紙不足の場合は、コピーしてください。

◎個人情報のお取り扱いについて

※当社は旅行申し込みの際にご提出いただいた個人情報について、お客様との連絡のためや運送、宿泊機関等に提供するサービスの手配及び受領の手続きに利用させていただきます。必要範囲内で当該機関及び手配代行者に提供いたします。

※上記の他個人情報の取り扱いに関する方針は当社ホームページにてご確認ください。

名鉄観光サービス(株)名古屋教育旅行支店
〒460-0008 愛知県名古屋市中区栄2-10-19 名古屋商工会議所ビル8階
総合旅行業務取扱管理者:高木 雅仁

『令和4年度東海高等学校定時制通信制体育大会』宿泊者名簿

競技種目		県名		学校名	
------	--	----	--	-----	--

NO	フリガナ	お名前	区分	性別	連絡欄
例	アイチ	イチロウ 愛知 一郎	選手	男	
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					
11					
12					
13					
14					
15					
16					
17					
18					
19					
20					
合計					

※区分欄には、引率・先生、選手、応援生徒、応援保護者、その他、バス乗務員の区分をそれぞれご記入下さい。
 ※個人別に宿泊日に○印をつけて下さい。
 ※用紙不足の場合はコピーしてください。

令和4年度東海高等学校定時制通信制体育大会
領収証発行依頼書・返金振込依頼書

2022年 月 日

◎大会費用の領収証を発行いたします。FAXにてご依頼ください。

領収証をご希望のお客様は、下記に内訳をご記入のうえ名鉄観光宛にFAXにてご依頼ください。
領収証のお渡しは、ご入金をご確認し、大会終了後郵送させていただきます。

競技種目:		県名:	
学校名:		代表者名:	
携帯番号:	- -	ご入金金額:	円

※内訳

1	宛名		金額		但し書き	
		様		円		として
2	宛名		金額		但し書き	
		様		円		として
3	宛名		金額		但し書き	
		様		円		として
4	宛名		金額		但し書き	
		様		円		として
5	宛名		金額		但し書き	
		様		円		として

(ご注意) 弊社の領収証は、宛名・発行日・金額・但し書きの無いものは発行致しかねます。

◎変更・取消し等による返金は振込み先を下記へご記入のうえFAXにてご依頼ください。

ご返金先		フリガナ			
		口座名義			
金融機関名			支店名		
種別	普通・当座 どちらかに○を		口座番号		

※振込手数料を差し引きさせていただきます。ご返金いたします。

【連絡欄】 ※特記事項などがあればご記入ください。

ご旅行条件書（国内・募集型企画旅行）

この書面は、旅行業法第12条の4による取引条件説明書面および同法第12条の5による契約書面の一部となります。

観光庁長官登録旅行業第55号



1. 募集型企画旅行契約

- この旅行は、名鉄観光サービス株式会社（愛知県名古屋市中村区名駅南2丁目1番19号、観光庁長官登録旅行業第55号。以下「当社」といいます。）が旅行企画・実施するものであり、旅行に参加されるお客様は、当社と募集型企画旅行契約（以下「旅行契約」といいます。）を締結することになります。
- 「国内旅行」とは、本邦内のみを旅行をいいます。
- 旅行契約の内容・条件はこの条件書によるほかパンフレット等、出発前にお渡しする確定書面（最終日程表）及び当社旅行業約款 募集型企画旅行契約の部によります。当社旅行業約款をご希望の方は、当社にご請求ください。
- 当社は、お客様が当社の定める旅行日程に従って運送・宿泊機関の提供する運送・宿泊その他の旅行に関するサービス（以下「旅行サービス」といいます。）の提供を受けることができるように手配し、旅程を管理することを引き受けます。当社は自ら旅行サービスを提供するものではありません。

2. 旅行のお申込み及び契約の成立時期

- 旅行のお申込みは、当社又は旅行業法に規定された受託旅行業者の営業所（以下併せて「当社」といいます。）にて、所定の申込書に所定事項をご記入のうえ、(5)の申込金を添えてお申込みください。
- 当社は、電話、郵便、ファクシミリ、インターネット等の通信手段により旅行契約の予約を受け付けることがあります。この場合、予約の時点では契約は成立していません。当社らが予約の承諾をする旨を通知した日の翌日から起算して3日以内に(1)の申込み手続きをお願いします。ただし、特定期間、特定コースにつきましては、別途パンフレット等に定めるところによります。
- お客様との旅行契約は、当社らが予約の承諾をし、申込金を受領した時に成立するものとします。なお、電話、郵便、ファクシミリ、インターネット等の通信手段でお申込みの場合であっても、通信契約によって契約を成立させるときは第25項(2)の(イ)の定めによります。
- お客様が(2)の期間内に申込金を提出しない場合は、当社らは、予約がなかったものとして取り扱います。
- お申込みの際、おひとりにつき以下の申込金をお支払いいただきます。申込金は、「お支払対象旅行代金」又は「取消料」、「違約料」の一部又は全部として取り扱います。

区 分	申込金（おひとり）
旅行代金が6万円以上	20,000円以上旅行代金まで
旅行代金が3万円以上6万円未満	10,000円以上旅行代金まで
旅行代金が3万円未満	5,000円以上旅行代金まで

この表における旅行代金は、「お支払対象旅行代金」のことをいいます。特定期間、特定コースにつきましては、別途パンフレット等に定めるところによります。

- ウェイトイングの取扱いについての特約
当社は、お申込みいただいた旅行が、その時点で満席その他の理由で旅行契約を締結できない場合であって、お客様が特に希望する場合は、以下により、お客様と特約を結んで、当社がお客様と旅行契約を締結することができる状態になった時点で旅行契約を成立させる取扱い（以下「ウェイトイングの取扱い」といいます。）をするようになります。

(ア) お客様がウェイトイングの取扱いを希望する場合は、当社は、お客様が当社からの回答をお待ちいただける期間（以下「ウェイトイング期間」といいます。）を確認のうえ、申込書と申込金相当額をご提出いただきます。この時点では旅行契約は成立しておらず、また、当社は、将来に旅行契約が成立することを約束するものではありません。

(イ) 当社は、前(ア)の申込金相当額を「預り金」として保管し、お客様と旅行契約の締結が可能となった時点でお客様に旅行契約の締結を承諾した旨を通知するとともに預り金を申込金に充当します。

(ウ) 旅行契約は当社が前(イ)により、旅行契約の締結を承諾した旨の通知がお客様に到達した時に成立するものとします。

(エ) 当社は、ウェイトイング期間内に旅行契約の締結を承諾できなかった場合は、預り金の全額をお客様に払い戻します。

(オ) 当社は、ウェイトイング期間内で当社が旅行契約の締結を承諾する旨を回答する前にお客様からウェイトイングの取扱いを解除する旨の申出があった場合は、預り金の全額をお客様に払い戻します。この場合、お客様からのウェイトイングの取扱いを解除する旨の申出が取消料対象期間にあつたときでも当社は取消料をいただきます。

- 当社らは、(6)のお待ちいただける期限までにお客様に連絡がとれなかったときは、予約可能となった場合であっても、当該予約を取り消すことがあります。この場合、預り金は全額払い戻しいたします。
- 当社らは、団体・グループを構成する旅行者の代表としての契約責任者から旅行申込みがあった場合、契約の締結及び解除に関する一切の代理権を契約責任者が有しているとみなします。契約責任者は、当社らが定める日までに、構成者の名簿を当社にご提出いただきます。当社らは、契約責任者が構成者に対して負い、又は将来負う事が予測される債務又は義務については、何ら責任を負うものではありません。また、当社らは、契約責任者が団体・グループに同行しない場合、旅行開始後においては、あらかじめ契約責任者が選任した構成者を契約責任者とみなします。

3. お申込み条件

- お申込み時点で未成年の方は、原則として親権者の方の同意書をご提出いただけます。
- 旅行開始時点で15歳未満の方は、親権者の方のご同行を条件とさせていただきます。
- 特定旅客層を対象とした旅行、あるいは特定の旅行目的を有する旅行については、年齢、資格、技能その他が、当社の指定する条件に合致しない場合はお申込みをお断りする場合があります。
- 健康を害している方、車椅子などの器具をご利用になっている方、心身に障がいのある方、食物アレルギー・動物アレルギーのある方、妊娠中の方、妊娠の可能性のある方、身体障害者補助犬（盲導犬、聴導犬、介助犬）をお連れの方その他特別の配慮を必要とする方は、お申込みの際に、参加にあたり特別な配慮が必要となる旨をお申し出ください（旅行契約成立後にこれらの状態になった場合も直ちにお申し出ください。）。あらかじめ当社からご案内申し上げますので旅行中に必要となる措置の内容を具体的に申し出てください。
- 前号のお申し出を受けた場合、当社は、可能かつ合理的な範囲内でこれに応じます。これに際して、お客様の状況及び必要とされる措置についてお伺いし、又は書面ですれらを申し出ていただくことがあります。
- 当社は、旅行の安全かつ円滑な実施のために介助者又は同伴者の同行、医師の診断書の提出、コースの一部について内容を変更すること等を条件とすることがあります。また、お客様からお申し出いただいた措置を手配することができない場合は旅行契約のお申込みをお断りし、又は旅行契約を解除させていただきます。なお、お客様からお申し出に基づき、当社がお客様のために講じた特別な措置に要する費用は原則としてお客様の負担とします。
- お客様が旅行中に疾病、傷害その他の事由により医師の診断又は加療が必要であると当社が判断した場合は、必要な処置をとることがあります。これに係る一切の費用はお客様の負担となります。
- お客様の都合による別行動は、原則としてできません。ただし、コースにより、別途条件によりお受けすることがあります。
- お客様の都合により旅行の行程から離脱される場合は、その旨、復帰の有無、復帰される場合は復帰の予定日時等の連絡が必要となります。
- お客様が他の旅行者に迷惑を及ぼし、又は団体行動の円滑な実施を妨げると当社が判断する場合には、お申込みをお断りすることがあります。
- お客様が暴力団、暴力団員、暴力団関係者、その他反社会的勢力であると判明した場合は、お申込みをお断りする場合があります。
- お客様が当社らに対して暴力的又は不当な要求行為や取引に関して脅迫的な言動若しくは暴力を用いる行為などを行った場合は、お申込みをお断りすることがあります。
- お客様が風説を流布したり、偽計や威力を用いて当社らの信用を棄損したり業務を妨害するなどの行為を行った場合は、お申込みをお断りすることがあります。
- その他当社の業務上の都合があるときは、お申込みをお断りすることがあります。

4. 契約書面及び確定書面（最終日程表）の交付

- 当社らは、旅行契約が成立した場合は速やかに旅行日程、旅行サービスの内容その他の旅行条件及び当社の責任に関する事項を記載した書面（以下「契約書面」といいます。）をお客様にお渡しします。なお、この条件書及びパンフレット等、お支払対象旅行代金の領収証、確定書面（最終日程表）は契約書面の一部となります。
- 確定した旅行日程、航空機の便名、列車名及び宿泊ホテル名、集合場所及び時刻等が記載された確定書面（最終日程表）を遅くとも旅行開始日の前日までににお渡しします。ただし、旅行開始日の前日から起算してさかのぼって7日目に当たる日以降に旅行の申込みがなされた場合には、旅行開始日までにお渡しします。また、お渡しの期日前であってもお問い合わせいただければ、手配内容についてご説明いたします。
- 当社が手配し、旅程を管理する義務を負う旅行サービスの範囲は、確定書面（最終日程表）に記載するところに特定されます。

5. お支払対象旅行代金

- 「お支払対象旅行代金」（以下単に「旅行代金」といいます。）とは、「パンフレット等に記載の旅行代金」と(ア)「追加代金」の合計から(イ)「割引代金」を差し引いた額をいいます。「旅行代金」は「申込金」、「取消料」、「違約料」、「変更補償金」の額を算出する際の基準となります。
- 「追加代金」、「割引代金」とは、当社がパンフレット等に表示した以下のものをいいます。
(ア)「追加代金」
 - お客様の希望により、また当社が他のお客様との相部屋をお受けしないことを明示した場合に1人部屋を使用される場合の追加代金
 - ホテル又はお部屋の等級アップ等の「アップグレード」追加代金
 - 「グリーン車追加代金」等と称する列車、航空機等の使用座席の等級変更による追加代金

- 「食事なしプラン」、「観光なしプラン」等を基本とする場合の「食事つきプラン」、「観光つきプラン」等への変更のための追加代金
 - 「延泊プラン」等と称する延泊のための追加代金
 - その他「〇〇プラン」、「〇〇追加代金」とパンフレット等に記載した追加代金
- 「割引代金」
 - トリプル割引代金等とし、1部屋に3人以上のお客様が宿泊することを条件とした割引代金
 - 子供割引代金等年齢その他の条件による割引代金
 - その他「〇〇割引代金」とパンフレット等に記載した割引代金

6. 旅行代金のお支払

旅行代金は旅行開始日の前日から起算してさかのぼって21日目に当たる日より前に全額お支払いいただきます。旅行開始日の前日から起算してさかのぼって21日目に当たる日以降にお申込みの場合は、旅行開始日までの当社が指定する期日までにお支払いいただきます。ただし、特定期間、特定コースにつきましては、別途パンフレット等に定めるところによります。

7. 「パンフレット等に記載の旅行代金」に含まれるもの

- 旅行日程に明示された以下のものが含まれます。
(ただし、旅行日程に「お客様負担」と記載したものを除きます。)
(ア) 航空運賃及び船舶・鉄道運賃等（コースにより等級が異なります。)
(イ) バス代金・ガイド代金・入場料等の観光代金
(ウ) 宿泊代金及び税・サービス料金
(エ) 食事代金及び税・サービス料金
(オ) 団体行動中の心付け
(カ) 添乗員が同行するコースの添乗員同行代金
(キ) その他パンフレット等で含まれる旨明示したもの
- (1)の諸費用は、お客様のご都合により一部利用されなくても原則として払戻しいたしません。

8. 「パンフレット等に記載の旅行代金」に含まれないもの

- 第7項のものは含まれません。その一部を例示します。
- 自宅から集合・解散場所までの交通費、宿泊費等
 - 超過手荷物料金（規定の重量・容量・個数を超える分について）
 - クーリング代金、電報電話料金、ホテルのボーイ・メイド等へのチップ、その他追加飲食等個人的性質の諸費用、及びこれらに伴う税・サービス料
 - 傷害・疾病に関する医療費等
 - 「オプションツアー」等と称し、現地で希望者のみを募って実施する小旅行等の代金
 - 「〇〇プラン」、「〇〇追加代金」とパンフレット等に記載した追加代金
 - 空港施設使用料（パンフレットに明示したものを除きます）

9. 旅行契約内容の変更

当社は、旅行契約の成立後であっても、天災地変、戦乱、暴動、運送・宿泊機関等の旅行サービス提供の中止、官公署の命令、当初の運行計画によらない運送サービスの提供その他の当社の関与し得ない事由が生じた場合において、旅行の安全かつ円滑な実施を図るためやむを得ないときは、お客様にあらかじめ速やかに当該事由が当社の関与し得ないものである理由及び当該事由その他の因果関係をご説明して、旅行日程、旅行サービスの内容その他の旅行契約の内容を変更することがあります。ただし、緊急の場合においてやむを得ないときは、変更後にご説明します。

10. 旅行代金の額の変更

- 当社は、旅行契約締結後には、次の場合を除き旅行代金の変更は一切しません。
- 利用する運送機関の運賃・料金が著しい経済情勢の変化等により通常想定される程度を大幅に超えて改訂されたときは、その改訂差額だけ旅行代金を変更します。ただし、旅行代金を増額変更するときは、旅行開始日の前日以前に起算してさかのぼって15日目に当たる日より前にお客様に通知します。
 - 当社は、(ア)の定める適用運賃・料金の大幅な減額がなされるときは、(ア)の定めるところにより、その減少額だけ旅行代金を減額します。
 - 旅行内容が変更され、その旅行実施に要する費用が減少したときは、その変更差額だけ旅行代金を減額します。
 - 第9項により旅行内容が変更され、旅行実施に要する費用が増加又は減少したときは、サービスの提供が行われているにもかかわらず運送・宿泊機関等の座席・部屋その他の諸設備が不足したこと（いわゆるオーバーブッキング等）による変更の場合を除き、当社はその変更差額だけ旅行代金を変更します。
 - 当社は、運送・宿泊機関等の利用人数により旅行代金が異なる旨を契約書面に記載した場合、旅行契約の成立後に当社の責に帰すべき事由によらず当該利用人数が変更になったときは、パンフレット等に記載したところにより旅行代金を変更します。

11.お客様の交代

- (1) お客様は、当社の承諾を得た場合に限り旅行契約上の地位を当該お客様が指定した別の方に譲り渡すことができます。この場合、当社所定の用紙に必要事項をご記入のうえ手数料(おひとり様につき10,000円・税別)と共に当社にご提出していただきます。
- (2) 旅行契約上の地位の譲渡は当社が承諾し、(1)の手数料を当社が受領したときに限り効力を生じ、以降旅行契約上の地位を譲り渡した方が、この旅行契約に関する一切の権利及び義務を継承することになります。

12.お客様の解除権(旅行開始前)

- (1) お客様は第2項の旅行契約成立後いつでも、次による取消料をお支払いいただくことにより旅行契約を解除することができます。ただし、契約解除のお申出は、当社ら営業日・営業時間内にお受けしますので、旅行お申込み時に営業時間等をお客様ご自身でもご確認ください。

解除期日	取消料(おひとり)
イ.旅行開始日の前日から起算してさかのぼって20日目(日帰り旅行にあっては10日目)に当たる日以降8日目に当たる日まで	旅行代金の20%
ロ.旅行開始日の前日から起算してさかのぼって7日目に当たる日以降前々日に当たる日まで	旅行代金の30%
ハ.旅行開始日の前日	旅行代金の40%
ニ.旅行開始日当日	旅行代金の50%
ホ.無連絡不参加及び旅行開始後	旅行代金の100%

特定期間、特定コースにつきましては、別途パンフレット等に定めるところによります。

- (2) 次に該当する場合は、お客様は取消料を支払うことなく旅行契約を解除できます。
 - (ア) 契約内容が変更されたとき。ただし、その変更が第23項の表左欄に掲げるものその他の重要なものであるときに限ります。
 - (イ) 第10項(ア)の規定に基づいて旅行代金が増額されたとき。
 - (ウ) 天災地変、戦乱、暴動、運送・宿泊機関の旅行サービスの提供の中止、官公署の命令その他の事由が生じた場合において、旅行の安全かつ円滑な実施が不可能となり、又は不可能となる可能性が極めて大きいとき。
 - (エ) 当社がお客様に対し、第4項(2)に定める期日(旅行開始日の前日まで、ただし、旅行開始日の前日からさかのぼって7日目に当たる日以降に旅行の申込みがなされた場合には、旅行開始日まで)までに確定書面(最終日程表)を交付しなかったとき。
 - (オ) 当社の責に帰すべき事由により、契約書面に記載した旅行日程に従った旅行の実施が不可能になったとき。
- (3) 当社は、(1)により旅行契約が解除されたときは、既に収受している旅行代金(又は申込金)から所定の取消料を差し引いた残額を払い戻します。また、(2)により旅行契約が解除されたときは、既に収受している旅行代金(又は申込金)の全額を払い戻します。
- (4) 旅行契約成立後、お客様の都合によりコース又は出発日を変更された場合は、取消後に再予約を行うこととなり、(1)の取消料の対象となります。

13.お客様の解除権(旅行開始後)

- (1) 旅行開始後において、お客様の都合により旅行契約を解除又は一時離脱をした場合は、お客様の権利放棄とみなし、一切の払戻しをいたしません。
- (2) お客様の責に帰さない事由により旅行日程表に従った旅行サービスの提供を受けられなくなったときは、お客様は不可能になった旅行サービス提供に係る部分の旅行契約を解除することができます。この場合、当社は旅行代金のうち、不可能になった旅行サービスに係る費用から、当社が当該サービスを提供する運送・宿泊機関等に支払又はこれらを支払うべき取消料、違約料その他の名目による費用を差し引いて払い戻します。

14.当社の解除権(旅行開始前)

- (1) お客様が第6項に定める期日までに旅行代金のお支払いがないときは、当社は、お客様が旅行に参加される意思がないものとみなし、当該期日の翌日に旅行契約を解除します。この場合は第12項に定める取消料と同額の違約料をお支払いいただきます。
- (2) 当社は、次に掲げる場合において、お客様に理由をご説明して、旅行開始前に旅行契約を解除することができます。
 - (ア) お客様が、当社があらかじめ明示していた性別、年齢、資格、技能その他の旅行参加条件を満たしていないことが判明したとき。
 - (イ) お客様が病氣必要な介助者の不在その他の事由により、当該旅行に耐えられないと当社が認めるとき。
 - (ウ) お客様が他のお客様に迷惑を及ぼし、又は団体旅行の円滑な実施を妨げる恐れがあると当社が認めるとき。

- (エ) お客様が契約内容に合理的な範囲を超える負担を求めたとき。
 - (オ) お客様が暴力団、暴力団員、暴力団関係者、その他反社会的勢力であると判明したとき。
 - (カ) お客様の数がパンフレット等に記載した最少催行人員に達しなかったとき。この場合は旅行開始日の前日から起算してさかのぼって13日目(日帰り旅行については3日目)に当たる日より前に、旅行の中止を通知します。
 - (キ) スキーを目的とする旅行における降雪量の不足のように、当社があらかじめ表示した旅行実施条件が成立しないとき、又はそのおそれが極めて大きいとき。
 - (ク) 天災地変、戦乱、暴動、運送・宿泊機関等の旅行サービスの提供の中止、官公署の命令その他の当社の関与し得ない事由が生じた場合において、契約書面に記載した旅行日程の安全かつ円滑な実施が不可能となり、又は不可能となるおそれが極めて大きいとき。
- (3) 当社は、(1)により旅行契約を解除したときは、既に収受している旅行代金(又は申込金)から違約料を差し引いて払い戻します。(2)により旅行契約を解除したときは、既に収受している旅行代金(又は申込金)の全額を払い戻します。

15.当社の解除権(旅行開始後)

- (1) 当社は、次に掲げる場合において、旅行開始後であっても旅行契約の一部を解除することがあります。
 - (ア) お客様が病氣、必要な介助者の不在その他の事由により旅行の継続に耐えられないとき。
 - (イ) お客様が旅行を安全かつ円滑に実施するための添乗員その他の者による当社の指示への違背、これらの者又は同行する他の旅行者に対する暴力又は脅迫などにより団体行動の規律を乱し、当該旅行の安全かつ円滑な実施を妨げるとき。
 - (ウ) お客様が暴力団、暴力団員、暴力団関係者、その他反社会的勢力であると判明したとき。
 - (エ) 天災地変、戦乱、暴動、運送・宿泊機関等の旅行サービス提供の中止、官公署の命令その他の当社の関与し得ない事由が生じた場合であって、旅行の継続が不可能となったとき。
- (2) 解除の効果及び払戻し
 - (ア) (1)により旅行契約の解除が行われた場合であっても、お客様が既に提供を受けた旅行サービスに関する旅行契約は有効に履行されたものとします。この場合お客様と当社との契約関係は、将来に向かってのみ消滅します。
 - (イ) 当社は旅行代金のうち、お客様がいただく提供を受けていない旅行サービスに係る費用から、当社が当該サービスを提供する運送・宿泊機関等に支払又はこれらを支払うべき取消料、違約料その他の名目による費用を差し引いて払い戻します。

16.旅行代金の払戻し

- (1) 当社は、第10項、第12項、第13項(2)、第14項及び第15項の規定により、お客様に対し払い戻すべき金額が生じたときは、旅行開始前の解除による払戻しにあっては解除の翌日から起算して7日以内に、減額又は旅行開始後の解除による払戻しにあっては契約書面に記載した旅行終了日の翌日から起算して30日以内にお客様に対し当該金額を払い戻します。
- (2) (1)の規定は第20項又は第24項で規定するところにより、お客様又は当社が損害賠償請求権を行使することを妨げるものではありません。

17.契約解除後の帰路手配

当社は、第15項(1)(ア)又は(エ)の規定によらず、旅行開始後に旅行契約を解除したときは、お客様のご依頼に応じてお客様が当該旅行の出発地、解散地等に戻るための必要な旅行サービスの手配を引き受けます。この場合に要する一切の費用は、お客様の負担とします。

18.旅程管理と添乗員等

- (1) 当社は次に掲げる業務を行い、お客様の安全かつ円滑な実施を確保することに努めます。ただし、お客様と当社がこれと異なる特約を結んだ場合には、この限りではありません。
 - (ア) お客様が旅行中、旅行サービスを受けることができないおそれがあると認められるときは、旅行契約に従った旅行サービスの提供を確実に受けられるための必要な措置を講ずること。
 - (イ) (ア)の措置を講じたにもかかわらず、旅行契約の内容を変更せざるを得ないときは、代替サービスの手配を行うこと。この際、旅行日程を変更するときは、変更後の旅行日程が当初の旅行日程の趣旨にかなうものとなるよう努めること。また、旅行サービスの内容を変更するときは、変更後の旅行サービスが当初の旅行サービスと同様のものとなるよう努めることなど、契約内容の変更を最小限にとどめるよう努めること。
- (2) 当社が、旅行契約により旅程を管理する義務を負う範囲は、パンフレット等に記載している集合場所を出発(集合)してから、当該解散場所に帰着(解散)するまでとなります。ご自宅から集合・解散場所までの間を、航空機又は列車等を利用する場合や宿泊を必要とする場合

は、当社では可能な限りでこの手配に応じますが、この部分は当社と別途旅行契約を締結することとなり、募集型企画旅行契約には含まれません。

- (3) (1)の業務は、添乗員の同行する旅行にあっては添乗員が、添乗員が同行しない場合は現地係員又は現地において当社が手配を代行させるもの(以下「手配代行者」といいます。)が行います。
- (4) 添乗員の同行しない旅行にあっては、現地における当社(現地係員又は手配代行者等を含みます。)の連絡先を確定書面(最終日程表)に明示します。
- (5) 添乗員の同行の有無はパンフレット等に明示します。
- (6) 添乗員の業務は原則として8時から20時までとします。
- (7) 当社は、旅行中のお客様が疾病、傷害等により保護を要する状態にあると認めたときは、必要な措置を講ずることがあります。この場合において、これが当社の責に帰すべき事由によるものでないときは、当該措置に要した費用はお客様の負担とし、お客様は当該費用を当社が指定する期日までに当社の指定する方法でお支払いいただきます。

19.当社の指示

お客様は旅行開始後旅行終了までの間、団体として行動していただくときは、自由行動時間を除き旅行を安全かつ円滑に実施するための当社(添乗員、現地係員又は手配代行者等を含みます。)の指示に従っていただきます。指示に従わず団体行動の規律を乱し、旅行の安全かつ円滑な実施を妨げた場合は、旅行の途中でなくてもお客様の事後の旅行契約を解除することがあります。

20.当社の責任

- (1) 当社は、旅行契約の履行にあたって、当社又は当社の手配代行者が故意又は過失によりお客様に損害を与えたときは、お客様が被られた損害を賠償します。ただし、損害発生の日から起算して2年以内に当社に対して通知があったときに限ります。また、手荷物について生じた損害については、損害発生の日から起算して、14日以内に当社に対して通知があったときに限り、お客様おひとりにつき15万円を限度(当社に故意又は重大な過失がある場合を除きます。)として賠償します。
- (2) お客様が、次に例示するような当社又は当社の手配代行者の関与し得ない事由により損害を被られたときは、当社はお客様に対して(1)の責任を負いません。ただし、当社又は手配代行者の故意又は過失が証明されたときは、この限りではありません。
 - (ア) 天災地変、戦乱、暴動又はこれらに生じる旅行日程の変更もしくは旅行の中止
 - (イ) 運送・宿泊機関等のサービスの提供の中止又はこれらに生じる旅行日程の変更若しくは旅行の中止
 - (ウ) 官公署の命令、外国の出入国規制、伝染病による隔離又はこれらに生じる旅行日程の変更若しくは旅行の中止
 - (エ) 自由行動中の事故
 - (オ) 食中毒
 - (カ) 盗難
 - (キ) 運送機関の遅延・不通・スケジュール変更・経路変更など又はこれらによって生じる旅行日程の変更・目的滞滞在時間の短縮

21.特別補償

- (1) 当社は、当社が実施する募集型企画旅行に参加するお客様が、その募集型企画旅行参加中に急激かつ偶然な外来の事故によって身体に傷害を被ったときは、約款の別紙「特別補償規程」に従い、お客様又はその法定相続人に死亡補償金、後遺傷補償金、通院見舞金及び入院見舞金を支払います。補償金等の額は、入院見舞金として通院日数により1万円～5万円、入院見舞金として入院日数により2万円～20万円、死亡補償金として、1,500万円です。また、携帯品に損害を被ったときは、「特別補償規程」により携帯品損害補償金を支払います。携帯品に係る損害補償金は、お客様おひとりにつき15万円を限度とします。ただし、補償対象品の一個又は一対については、10万円を限度とします。ただし、現金、クレジットカード、貴重品、磁気ディスク、その他「特別補償規程」第18条第2項に定める品目については補償しません。
- (2) お客様が募集型企画旅行参加中に被られた損害が、お客様の故意、お客様の故意による法令に違反する行為、無免許若しくは酒酔い運転、疾病等のほか、募集型企画旅行に含まれない場合で、自由行動中のスカイダイビング、ハンググライダー・搭乗、超軽量動力機(モーター・ハンググライダー、マイクロライト機、ウルトラライト機等)搭乗、ジャイロプレーン搭乗その他これらに類する危険な運動中の事故によるもの等約款の別紙「特別補償規程」第3条、第4条及び第5条に該当する場合は、当社は(1)の補償金及び見舞金を支払いません。ただし、当該運動があらかじめ募集型企画旅行の日程に含まれているときは、この限りではありません。
- (3) 日程において、当社の手配による旅行サービスの提供が一切行われぬ旨が明示された日については、当該日にお客様が被った損害について補償金が支払われない旨を明示した場合に限り、募集型企画旅行参加中とはいたしません。また、お客様が離脱及び復帰の予定日時をあらかじめ当社に届け出ることなく離脱したとき又は復帰の予定なく離脱したときは、離脱のときから復帰までの間又はその離脱したときから後は募集型企画旅行参加中とはいたしません。

- (4) (1)の傷害・損害については、第20項(1)の規定に基づく責任を負うときは、(1)による補償金は当社が負うべき損害賠償金の一部(又は全部)に充当します。
- (5) 当社が(1)による補償金支払義務と第20項により損害賠償義務を重ねて負う場合であっても、一方の義務が履行されたときはその金額の限度において補償金支払義務、損害賠償義務とも履行されたものとします。

22. オプションツアー又は情報提供

- (1) 当社の募集型企画旅行参加中のお客様を対象として、別途の旅行代金を収受して実施する募集型企画旅行(「以下」オプションツアー)といいます。)のうち、当社が旅行企画・実施するものの第21項の適用については、当社は、主たる旅行契約の内容の一部として取り扱います。当社が旅行企画・実施するオプションツアーは、パンフレット等に「旅行企画・実施 当社(又は名鉄観光サービス)」と明示します。
- (2) オプションツアーの旅行企画・実施者が当社以外の旅行会社である旨をパンフレット等に明示した場合には、当社の募集型企画旅行ではありません。
- (ア)お申込みは原則的として現地となり、お支払も現地となります。
- (イ)契約はオプションツアーを旅行企画・実施する旅行会社等が定めた旅行条件によって行われ、当社の旅行条件は適用されません。
- (ウ)契約の成立は、オプションツアーを旅行企画・実施する旅行会社等が承諾したときに成立します。
- (エ)契約成立後の解除、取消料については、お申込みの際、オプションツアーを旅行企画・実施する旅行会社等にご確認ください。
- (オ)当社以外がオプションツアーを旅行企画・実施する旅行会社等が実施するオプションツアーは旅程保証の対象とはなりません。
- (3) 当社は、オプションツアー参加中のお客様に発生した第21項で規定する損害については、同項の規定に基づき補償金又は見舞金を支払います。
- (4) 当社は、パンフレット等で「単なる情報提供」として可能なスポーツ等をお客様がご承知のこととあります。この場合、当該可能なスポーツに参加中のお客様に発生した損害に対しては、当社は第21項の特別補償規程は適用しますが、それ以外の責任は負いません。

23. 旅程保証

- (1) 当社は、次表左欄に掲げる契約内容の重要な変更が生じた場合は、お支払対象旅行代金に右欄に記載する率を乗じた額の変更補償金を、旅行終了日の翌日から起算して30日以内に支払います。ただし、当該変更が次の(ア)(イ)(ウ)(エ)に該当する場合は、変更補償金を支払いません。
- (ア)契約内容の重要な変更が生じた原因が次にあるものであることが明白な場合(ただし、サービスの提供が行われるにもかかわらず、運送・宿泊機関等の座席・部屋その他の諸設備の不足が発生したこと(いわゆるオーバーブッキング等)による場合は除きます)。
- a. 旅行日程に支障をきたす悪天候を含む天災地変
b. 戦乱
c. 暴動
d. 官公署の命令
e. 欠航、不通、休業等の運送・宿泊機関等の旅行サービス提供の中止
f. 遅延、運送スケジュール変更等の当初の運行計画によらない運送サービスの提供
g. 旅行参加者の生命又は身体の安全確保のための必要な措置
- (イ)第20項の規定に基づく当社の責任が明らかであるとき。
- (ウ)第12項、第13項、第14項及び第15項の規定に基づき旅行契約が解除された場合の当該解除された部分に係る変更であるとき。
- (エ)パンフレット等に記載した旅行サービスの提供を受ける順序が変更になった場合でも、旅行中に当該旅行サービスの提供を受けることができたとき。

当社が変更補償金を支払う変更	変更 支払対象旅行代金 補償金の額 = 1件につき下記の率	
	旅行開始前	旅行開始後
① 契約書面に記載した旅行開始日又は旅行終了日の変更	1.5%	3.0%
② 契約書面に記載した観光施設(レストランを含みます。)その他旅行の目的地の変更	1.0%	2.0%
③ 契約書面に記載した運送機関の等級又は設備のより低い料金ものへの変更(変更後の等級及び設備の料金の合計額が契約書面に記載した等級及び設備のそれを下回った場合に限ります。)	1.0%	2.0%

④ 契約書面に記載した運送機関の種類又は会社名の変更	1.0%	2.0%
⑤ 契約書面に記載した本邦内の旅行開始地たる空港又は旅行終了地たる空港の異なる便への変更	1.0%	2.0%
⑥ 契約書面に記載した本邦内と本邦外との間における直行便の乗継便又は経由便への変更	1.0%	2.0%
⑦ 契約書面に記載した宿泊機関の種類又は名称の変更	1.0%	2.0%
⑧ 契約書面に記載した宿泊機関の客室の種類、設備、景観その他の客室の条件の変更	1.0%	2.0%
⑨ 前各号に掲げる変更のうち契約書面のツアー・タイトル中に記載があった事項の変更	2.5%	5.0%

注1)「旅行開始前」とは、当該変更について旅行開始日の前日までにお客様に通知した場合はいい、「旅行開始後」とは、当該変更について旅行開始当日以降にお客様に通知した場合はいい。

注2) 確定書面が交付された場合には、「契約書面」とあるのを「確定書面」と読み替えた上で、この表を適用します。この場合において、契約書面の記載内容と確定書面の記載内容との間又は確定書面の記載内容と実際に提供された旅行サービスの内容との間に変更が生じたときは、それぞれの変更につき1件として取り扱います。

注3) 第3号又は第4号に掲げる変更に係る運送機関が宿泊施設の利用を伴うものである場合は、1泊につき1件として取り扱います。

注4) 第4号に掲げる運送機関の会社名の変更については、等級又は設備がより高いものへの変更を伴う場合には適用しません。

注5) 第4号又は第7号若しくは第8号に掲げる変更が1乗車前等又は1泊の中で複数生じた場合であっても、1乗車前等又は1泊につき1件として取り扱います。

注6) 第9号に掲げる変更については、第1号から第8号までの率を適用せず、第9号によります。

- (2) (1)の規定にかかわらず、当社が支払うべき変更補償金の額は、お客様おひとりに対して1旅行契約につき旅行代金に15%を乗じた額を上限とします。また、お客様おひとりに対して1旅行契約につき支払うべき変更補償金が1,000円未満の場合は、変更補償金を支払いません。
- (3) 当社は、お客様が同意された場合に限り、金銭による変更補償金の支払に替え、同等価値以上の物品又は旅行サービスの提供により補償を行うことがあります。
- (4) 当社が(1)の変更補償金を支払った後に、第20項の規定に基づく当社の責任が発生することが明らかになった場合は、お客様は当該変更に係る変更補償金を当社に返還していただきます。この場合、当社は、当社が支払うべき損害賠償金の額と、お客様が返還すべき変更補償金の額とを相殺した残額を支払います。

24. お客様の責任

- (1) お客様の故意、過失、法令・公序良俗に反する行為、若しくはお客様が当社の約款の規定を守らないことにより当社が損害を受けた場合は、お客様は当社に対し損害を賠償しなければなりません。
- (2) お客様は、当社から提供される情報を活用し、お客様の権利・義務その他募集型企画旅行の内容について理解するように努めなければなりません。
- (3) お客様は、旅行開始後に、契約書面に記載された旅行サービスについて、記載内容と異なるものと認識したときは、旅行地において速やかに当社、当社の手配代行者又は旅行サービス提供者にその旨をお申し出ください。

25. 通信契約

- (1) 当社は、当社らが提携するクレジットカード会社(以下「提携会社」といいます。)のカード会員(以下「会員」といいます。)より、所定の伝票への「会員の署名なくして旅行代金の支払いを受けること」(以下「通信契約」といいます。)を条件に、「電話、郵便、ファクシミリ、インターネットその他の通信手段」による旅行のお申込みを受ける場合があります。その場合、旅行代金の全額を決済するものとします。ただし、当社らが提携会社と無署名取扱特約を含む加盟店契約がないときや、業務上の理由等でお受けできない場合もあります。(受託旅行会社により当該取扱ができない場合があります。また取扱い可能なクレジットカードの種類も受託旅行会社により異なります。所定の伝票に会員の署名をいただきクレジットカードでお支払いいただく契約は、通信契約に該当せず、通常の旅行契約となります。)
- (2) 通信契約により旅行契約を締結するときの旅行条件は、通常の募集型企画旅行契約の場合と一部異なります。その主要な点をご案内します。

- (ア)通信契約の申込みの際、会員は申込みしようとする「募集型企画旅行の名称」、「出発日」等に加えて、「カード名」、「会員番号」、「カード有効期限」等を当社らにお申し出いただきます。
- (イ)通信契約による旅行契約は、電話による申込みの場合は当社らが契約の締結を承諾した時に成立するものとします。郵便、ファクシミリ、インターネットその他の通信手段による申込みの場合は当社らが契約の締結を承諾する旨の通知が会員に到達した時に成立するものとします。
- (ウ)通信契約での「カード利用日」は、会員及び当社らが旅行契約に基づく旅行代金等の支払又は払戻債務を履行すべき日とし、前者は契約成立日、後者は契約解除のお申出のあった日となります。

26. その他

- (1) お客様が個人的な案内、買物等を添乗員、現地係員等にご依頼された場合のそれに伴う諸費用、お客様の疾病・傷害等の発生に伴う諸費用、お客様の不注意による荷物・貴重品の紛失・忘れ物回収に伴う諸費用及び別行動手配のために要した諸費用が発生した場合は、お客様に負担していただきます。
- (2) お客様の便宜を図るために、土産物店等にご案内することがありますが、お買物に際してはお客様のご責任で購入していただきます。
- (3) 当社はいかなる場合も旅行の再実施はいたしません。
- (4) 当社の募集型企画旅行に参加したことにより、航空会社のマイルサービスを受けられる場合がありますが、マイルサービスに関するお問い合わせ、登録等はお客様ご自身で当該航空会社に行ってください。なお、利用航空会社の変更等により、お客様が当初受ける予定であったマイルサービスが受けられなくなつたときも、理由のいかんを問わず、当社は第20項(1)の責任を負いません。
- (5) 旅行中に事故などが生じた場合は、直ちに最終日程表でお知らせする連絡先にご連絡ください。

27. 旅行条件・旅行代金の基準

旅行条件、旅行代金の基準日は、それぞれパンフレット等に明示します。

28. 弁済業務保証金制度及びボンド保証制度

当社は、一般社団法人日本旅行業協会の保証会社になっております。当社と旅行契約を締結したお客様は、その後の経過から当該契約に關し当社に対して債権を取得した場合で当社からその支払いを受けられなかったときは、弁済業務保証金制度により、原則として、一定額に達するまで弁済を受けることができます。

また、当社は、一般社団法人日本旅行業協会のボンド保証会員にもなっております。当社と旅行契約を締結したお客様は、上記のような事態が生じた場合であって、上記の一定の弁済限度を超えたことを理由に弁済を受けられなかった場合、一般社団法人日本旅行業協会のボンド保証制度により、原則として、一定額に達するまで弁済を受けることができます。

29. 個人情報の取扱い

- (1) 個人及びパンフレットの「受託販売(販売店)」欄記載の受託旅行者(以下「販売店」といいます。)(以下、両者を合わせて「当社等」といいます。)、旅行申込みの際に提出された申込書に記載された個人情報について、お客様との間の連絡のために利用させていただくほか、当社は、お客様がお申込みいただいた旅行において運送・宿泊機関等(主要な運送・宿泊機関等については当パンフレット記載の日程表及び別添契約書面に記載した日までに overseryする確定書面に記載されています。)の提供するサービスの手配及びそれらのサービスの受領のための手続(以下「手配等」といいます。)(に必要な範囲内、当社の旅行契約上の責任、事故時の費用等を担保する保険の手続き上必要な範囲内、並びに旅行先の土産品店でのお客様の買物の便宜のために必要な範囲内、でそれら運送・宿泊機関等、保険会社、土産品店に対し、お客様の氏名、住所等の連絡先、パスポート番号及び搭乗される航空便名等を、あらかじめ電子的方法等で送付することによって提供いたします。お申込みいただく際には、これらの個人データの提供についてお客様に同意いただくものとします。
- (2) このほか、当社等では、旅行保険等旅行に必要な当社等と提携する企業の商品やサービスのご案内、当社等の商品やキャンペーンのご案内、旅行参加後のご意見や感想の提供のお願い、アンケートのお願い、特典サービスの提供、将来、よりよい旅行商品を開発するためのマーケティング分析、統計資料の作成のために、お客様の個人情報を利用させていただくことがあります。
- (3) 当社等は、旅行中に傷病があった場合、天候等の影響で旅行日程に大幅な変更があった場合等に備え、お客さまの旅行中の国内連絡先の方の個人情報をお伺いしています。この個人情報、お客様に傷病があった場合やお客様の旅行日程に大幅な変更があった場合、その他等で国内連絡先の方へ連絡の必要があると当社等が認めた場合に使用させていただきます。お客様は、国内連絡先の方の個人情報を当社等に提供することについて国内連絡先の方の同意を得るものとします。
- (4) 上記のほか、当社の個人情報の取扱いに関する方針については、当社の店頭又はホームページ(<http://www.mwt.co.jp>)でご確認ください。なお、販売店の個人情報の取扱いに関する方針については、お客様ご自身でご確認ください。



制服に求められる機能や価値、教育のあり方が大きく変わる中、
私たちカンコー学生服では、学生たちが日々の学生生活を
笑顔で快適に過ごすための新たな取り組みをはじめています。

それは、学校の中だけではなく、地域、さらには企業すらも巻き込み、
学生の未来に繋がる社会全体を変化させるという試みです。

160年を超える長い歴史の中で、
学校制服、スポーツユニフォームづくりを通して、
学生の一番そばで学生生活をサポートしてきた私たちだからこそ、
見えてくる課題や問題があります。

人生100年時代とも言われるこれからの時代を生きる学生たちが、
自らの強い意志を持って、ドキドキ、ワクワクしながら、
自分らしいやり方で未来を切り開き、生き抜く力を育てていけるように。

学生のいまを見つめ、学びの現場の未来に思いをめぐらせ、
ものづくり、ひとづくり、その両面から学生生活を支えてきた
私たちにもっとできないことがないか、想像力を駆使しながら、
学生と学生生活を支えるすべての人に寄り添い、エールを送り続けます。

 KANKO

未来に、エールを。

名古屋菅公学生服株式会社

私たちは持続可能な開発目標 (SDGs) を支援しています。

